

令和4年度 地域包括ケア推進研修

発達障害のある人の青年期をどう支えるか？

～ある青年のケースからの学び～

高校生～社会人前半ぐらいの時期は「青年期」と呼ばれています。誰にとっても多感な時期ですが、発達障害のある人の中には、学習面や生活面、仕事面などで厳しい状況に置かれることが多くあります。

では、発達障害のある人の青年期を支えるために必要なことはなんでしょうか。くるみー来未で実際にあった幾つかの事例を基に、みなさんで考えを深めていきましょう。

日程

令和4年11月9日(水)13時30分～15時30分

講師

認定NPO法人くるみー来未 
理事長 太田修嗣 氏

開催形式

オンライン・会場同時開催！

☆オンライン(Zoom):定員30名
☆会場(川崎市総合福祉センター):定員20名
(定員を超えた場合は抽選になります)

対象

川崎市内在住、在学、在勤の方

受講料

無料

申込

下記QRコードから



または、
川崎市福祉人材バンクHPからお申込ください！
<http://www.csw-Kawasaki.or.jp/jinzai/>

↑ 申込QRコード

【申込締切】 令和4年10月12日(水)17時まで

認定NPO法人くるみ一來未
理事長 太田修嗣(おおたしゅうじ)氏



1976年兵庫県生まれ。認定NPO法人くるみ一來未 理事長。
息子に知的障害・自閉症があり、地域の就労継続支援B型の施設に通所している。
地域生活で親子とも生きづらさを感じてきた経験から、当事者・家族を支援するため、平成26年に「NPO法人くるみ一來未」を立ち上げる。
専門家の力を借りたアウトドアクッキング、思春期セミナー等の事業活動を行う。
2020年2月、地域の居場所としてシェアリングハウス「くるみのうち」を中原区上平間に立ち上げ、当事者・家族・支援者みんなが笑顔になれる事業活動を展開して3年目。本業は会社員。

ご注意ください

- ※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。
メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。
また、フォームからのお申込が難しい場合は別途ご連絡ください。
- ※締切後、抽選結果通知を郵送いたします。
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員等が変更となることがあります。

お問合せ先

川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク
〒211-0053
川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)5階
【TEL】044-739-8726 / 【FAX】044-739-8740
【HP】<http://www.csw-kawasaki.or.jp/jinzai/>
【MAIL】jinzai@csw-kawasaki.or.jp



川崎市社会福祉協議会
LINEアカウント
友だち募集中!!



友だち登録はこちらから→



イベントのお知らせやボランティア・災害に関する情報など市民の皆さまに役立つ情報をお届けします。

